



通信

HP 学校だより
R5. 3. 1
NO. 41
文責 伊藤美佳



1年間見守ってくださり ありがとうございます

28日（火）に交通指導感謝の会、交通少年団引継ぎ式を行いました。

今年度は3年ぶりに全校で登下校を見守ってくださる皆様に感謝の気持ちを伝えることができました。子どもたちからの手紙、そして学校で育てたビオラの鉢をお礼としてお渡しすることができ、うれしく思います。駐在官の島戸様や野場見守り隊の手嶋様からのお話から、地域の方々が豊坂っ子をどれだけ大切に思っているかよくわかりました。子どもたちも、「おらが学校の子もたちは地域のみんで守ろう」という思いに触れ、うれしかったことでしょう。

今年度もまだ1か月ありますが、交通事故0で終えたいと思います。そのためにも、子どもたち自身が自分の身は自分で守ることはもちろんですが、地域の方々、保護者の皆様、学校が連携していきたいと思えます。ご協力をお願いします。

交通少年団引継ぎ式は、交通指導をしてくださる皆様に見守られながら4、5、6年生で行いました。新団長に団旗が渡され、新副団長に制服が引き継がれました。新しいリーダーのもと、来年度も豊坂小学校は交通事故0で過ごしてくれることを期待します。

引継ぎ式の中で、交通少年団誓いの言葉

わたくしたちは、交通少年団活動を通じ、立派な社会人になります。

わたくしたちは、交通ルールを守り、下級生の見本となります。

わたくしたちは、みんな仲良く、交通安全の輪を広げます。

を4、5年生全員で6年生と見守ってくださる方々に伝えました。交通少年団として活動することで、下級生にあこがられる高学年、そしてその先には立派な社会人となってくれるように、周囲の大人が見守っていきたくです。「見守る」ということは、いつも大人が指示するのではなく、時には子どもたちに考えさせたり、折り合いをつけさせたりすることです。そういった経験をすることで、子どもたちは社会性を身につけ、コミュニケーションの大切さを理解していきます。ぜひ、今後も豊坂っ子を多くの目で見守ってください。

